



戸田公明大船渡市長

平成29年度施政方針

平成29年2月17日から3月16日まで、平成29年市議会第1回定例会が開かれました。初日の本会議の冒頭に行われた平成29年度施政方針演述の中で戸田公明市長は、「平成29年度は、災害に強い、魅力あふれる新しい大船渡市を創る復興計画・後期4年間の初年度にあたり、さらなる発展に向けた礎を築く動きを加速させる年となります」として、市民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、復興関連をはじめ、まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進による人口減少対策など各種事業に積極果敢に取り組むと述べました。

以下、施政方針演述の中から、平成29年度の主な取り組みについて、大船渡市総合計画の大綱別にお知らせします。

1 豊かな市民生活を 実現する産業の振興

- 新産業戦略室を設置し、先導的な取り組みを積極的に支援するなど、現場主義に基づく戦略的な展開を可能とする産業振興体制を整備
- 産業人材育成セミナーなどを通じ、起業や第二創業、事業拡大など新たな事業展開の促進を支援
- 水産資源の永続的かつ適切な管理、漁家の経営安定および担い手の育成確保に重点を置いた、水産業の振興
- 認定農業者や担い手農家の支援および吉浜地区農用地災害復旧関連区画整理事業の促進
- 民間事業者による大規模園芸施設の建設・運営への支援
- 貴重な地域資源である「椿」の利活用拡大
- 防護網・電気柵の普及、有害捕獲の実施などによる鳥獣被害対策の推進
- 森林病害虫等防除事業の推進
- 大船渡駅周辺地区を広域的な商業・観光の拠点として

再生
○本施設での再開が困難な被災事業者の事業継続を支援



大船渡ふるさと交流センター・三陸SUNで大船渡ファンを増やします(東京都杉並区)

- 大船渡市ふるさとテレワークセンターを中心とした新たな産業展開への取り組み
- 北里大学、岩手大学、立命館大学および明治大学との連携強化
- 越喜来浪板海岸・吉浜海岸の海水浴場を再開
- さかなグルメのまち地域振興事業の推進
- 大船渡ふるさと交流センターの運営、大船渡ファンのネットワーキング構築など移住・交流促進事業の実施
- 外国人観光客の誘客促進
- 市内事業所に就職したU・I・Jターナー者へ就労期間

に応じた奨励金を新たに交付
○ワーク・ライフ・バランスの理念浸透に向け、関係機関・団体との連携を強化

2 安心が確保された まちづくりの推進

- 被災された方々に対する心身のケアや状況に応じた生活再建を支援
- 災害公営住宅におけるコミュニティの維持・醸成
- 新たな大船渡市男女共同参画行動計画の策定
- 大船渡市結婚相談・支援センターを中心に多様な出会いの場を創出
- 男性不妊治療への助成制度を新たに創設
- 平成29年10月から医療費助成対象に中学生を追加
- 三陸町綾里地区への放課後児童クラブの新設
- ファミリー・サポート・センター事業、保育料の第3子以降完全無料化、出産祝金支給事業、子育て用品無償貸与事業などにより、子育てを積極的に支援
- 岩手県立大船渡病院・救命救急センターにおける常勤

医師不在診療科の医師確保などを県に対して強く働きかけ
○未来かなえネットの加入者拡大と医療と介護など関連分野の連携を推進
- 介護施設の整備および職場体験などを通じた介護従事者の確保
- 地域助け合い協議会の設置など、地区・地域全体で高齢者を支える体制づくり

3 豊かな心を育む 人づくりの推進

- 学校統合推進室を設置し、地区説明会を開催するほか、統合で必要になる事項を検討
- 赤崎地区公民館を整備
- 文化活動などを通じた新たな地域コミュニティにおける融和と活動の活性化
- 特別支援教育支援員、教育相談員、スクール・カウンセラーなどの配置
- 吉浜のスネカを含む「来訪神行事・仮面・仮装の神々」の平成30年度ユネスコ無形文化遺産登録を目指した取り組み
- 市営球場供用再開に向けた

5 やすらぎある安全な まちづくりの推進

- 「減災」の考え方に基づく多重防災型の津波対策を推進
- 防潮堤の早期完成を県に強く働きかけ
- 被災した3か所の潮位観測装置を平成29年度に再整備
- 防災関連道路として市道野々田川口橋線の一部かさ上げや小河原地区道路新設事業を推進
- 大船渡市防災センターを防災や救急の教育・学習の場として積極的に活用
- 消費生活センターにおける市民への的確な情報提供と相談体制の充実

6 自然豊かな環境の 保全と創造

- 大船渡湾域水質モニタリングの継続実施
- 猪川・赤崎・下船渡地区の公共下水道整備を推進
- PPP(包括的民間委託による一括管理)方式を活用して公共下水道施設における新たな運営手法の導入に向けた手続きを開始
- 三陸町越喜来崎浜地区における漁業集落排水施設の管きよ整備を推進
- 放射線量の定点測定など関連情報を適切に公表
- エコライフ推進事業などを通じた環境にやさしい暮らしの実践と環境保護活動に関する意識の高揚
- 住宅用太陽光発電システムの設置に対する助成や再生可能エネルギーを活用した民間発電事業への支援など、気仙広域環境未来都市構想の推進

○大船渡市市民活動支援センターを通じた、市民活動や助成制度に関する積極的な情報提供
- 地区や地域と行政の新たな協働体制の構築に向け、集落支援員制度を活用してモデル的な取り組みを実施
- 県セキュリティクラウドに参画するなど、市の情報漏えい対策を一層強化
- コンビニエンスストアおよびクレジットカード収納の平成30年度導入に向けた対応

- 財務書類の作成など地方公会計の整備推進と下水道事業および簡易水道事業への地方公営企業法適用に向けた取り組み
- 大船渡市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定と市役所本庁舎耐震改修工事の着手
- 国民健康保険制度の平成30年度における県域化に向けた県・関係自治体との連携強化
- 国際リニアコライダー(ILC)誘致に向け、啓発事業の実施などにより機運を醸成
- 銀河連邦発足30周年記念フォーラムを本市で開催

平成29年度施政方針

- 観客席の一部改修や赤崎グラウンドの人工芝化を推進
- 今後のスポーツ施設整備のあり方を検討(大船渡総合公園整備計画の見直しに關連して)
- 被災跡地土地利用計画に基づき、浦浜地区多目的広場や小河原地区産業用地の整備などを推進
- 大船渡駅周辺地区における土地区画整理事業の推進と平成29年度内完成を目指した津波防災拠点施設の整備
- 中赤崎地区・2住宅団地の防災集団移転促進事業完了に向けた取り組み
- 応急仮設住宅入居者の生活再建と恒久住宅居住への速



津波防災拠点施設の完成イメージ図

- 大船渡駅周辺地区における土地区画整理事業の推進と平成29年度内完成を目指した津波防災拠点施設の整備
- BRT(バス高速輸送システム)の利便性向上などについて東日本旅客鉄道株式会社と協議
- 三陸鉄道南リアス線の利用促進
- デマンド交通などの公共交通に係る実証実験運行を引き続き実施
- 第4浄水場施設整備、平山配水池築造、鷹生配水池系配水管布設など、未給水地域の解消や高台地域の水圧不足対策を推進
- 大船渡総合公園整備計画の時代に即した見直し



防災や救急の学習の場となる大船渡市防災センター

7 自立した 行政経営の確立

- 女性や若者などを積極的に登用し、多様な意見・提言を市政運営に反映